

2.一体的な活用案など(再掲含む)

◆農業振興の拠点施設①	
グラウンド	甘藷“甘太くん”の広域選果場ができれば、豊後大野市の甘藷と合わせて選果ができ、品質等の安定が図れる。
福祉実習棟	他の品目で広域的調整場
普通教室棟	研修、事務所(農業振興拠点)等に利用。 農業振興の拠点として、農業関係者合同での事務所としての活用、広域的な農業品目の調整作業場、直売所の設置による臼杵産農産物、有機野菜、海産商品等の販売、臼杵産農産物の食育活動の場、女性組織を中心とした加工品、レストラン運営、販売等が行える場
◆農業振興の拠点施設②	
福祉実習棟	施設管理棟
普通教室棟	1階 喫茶レストラン(オープンカフェも) サテライトスタジオ、アンテナショップ、情報受発信機能。 2・3階 ほんまもん農業学校
グラウンド テニスコート	体験農園(シェア農園)、定期開催の市場(上屋設置)、イベントスペース
◆道の駅的な機能を核にした施設①	
普通教室棟	1階…道の駅の様なもの(飲食、物産、観光情報) 2・3階…貸しスペース等 (塾、エクササイズ、サークル、ワークショップ)
グラウンド	キャンプ、デイキャンプ
テニスコート	ドッグラン
◆道の駅的な機能を核にした施設②	
普通教室棟	1階…道の駅の様なもの(飲食、物産、観光情報) 2階…子どもの遊び場(キッズスペース、空き教室) 3階…もやしやかいわれの生産
外	ジップラインなどアスレチック
◆道の駅的な機能を核にした施設③	
普通教室棟	1階…道の駅の様なもの(飲食、物産、観光情報) 2階…児童館、子ども食堂 3階…観光客向け宿泊施設
グラウンド	キャンプ、デイキャンプ
テニスコート	スケボー、ボルダリングなど若者向け
プール	サウナ設置

◆臼杵の発酵文化を核にした施設	
普通教室棟	<p>(野津や大分の農産物×臼杵野津の発酵) = 臼杵野津の発酵食品 (発酵食品製造販売) 従来の醤油味噌及び大分県産品を臼杵野津で発酵させ付加価値プラス 日持ちのする/ふるさと納税返礼品にも適する/特色ある商品を企画製造販 売 ★チーズ = 久住産牛乳×臼杵野津発酵 ★ぬか漬けキムチ納豆 = 野津・大分県産野菜×臼杵野津の発酵 ★ドライソーセージ生ハム = 大分県産豚肉×臼杵野津の発酵 ★紅茶ウーロン茶 = 高橋製茶・他大分県産茶葉×臼杵野津の発酵 (発酵食堂) 金曜・土曜・日曜・祝日のみ営業 (農産物直売所)</p>
◆スポーツ合宿施設①	
普通教室棟	宿泊施設
福祉実習棟	1階…入浴施設 2階…トレーニング施設(または娯楽施設)
グラウンド、 体育館など	スポーツ施設として整備
◆スポーツ合宿施設②	
普通教室棟	食堂部分は土日限定で軽食等の提供を行う場所として出店者を募集。 2階、3階は土日限定で無料開放。
福祉実習棟	宿泊施設
グラウンド	人工芝で整備。地域クラブの拠点。社会体育施設としても貸出。
◆スポーツ合宿施設③	
普通教室棟	1F…レストラン、物産コーナーはそのまま 2・3F…宿泊機能
福祉実習棟	デイサービス施設 宿泊者の入浴用
グラウンド、 体育館など	再整備し、スポーツ施設として活用
◆障がい福祉支援施設	
普通教室棟	<p>校舎側では、就労支援施設や訓練施設。 教室は座学授業で使用。またはパソコン訓練など。 キッズスペースは小学生低学年までの子たちが利用。図書館とか。 3階はそこで利用する人たちの発表会会場として利用。 飲食スペースでは実際の飲食店をモデルとした施設に。</p>
福祉実習棟	訓練施設

◆アートミュージアムを核にした施設	
普通教室棟	<p>1F…レストラン、物産コーナー 観光客だけでなく地元の方々がモーニングやランチで気軽に集えるレストランにし、なおかつバスツアーの団体メニューを準備して旅行会社に働きかけバスツアーの観光客の食事処にも利用してもらう。また1階にはツアーのお客さんや2階に来たお客さんのお土産として買ってもらえるように農産物や物産品を販売する。またそこでしか買えない物を官民協力して製作する。</p> <p>2F…アートミュージアム 最新技術のARをつかったARトリックアート、デジタル美術館にして入場料をいただく。AR美術館は全国的にも少なく九州にはない為、体験した方も少なく非常に話題性もあり幅広い年代層の方々が楽しむ事が出来、SNSでの拡散にも非常に有効なコンテンツである。またARを使った周遊型イベントの開催も可能である。2階にARデジタル美術館を作る事で1階のレストランや物販の販売にも貢献出来る。</p> <p>3F…ワークショップ他 地元の方々によるワークショップなどの趣味や学びの場にして、そこで制作した作品や地元のアーティストの展示スペースとして活用。</p> <p>1階、2階、3階と別々の機能を持たせながらも連動した一体型で各階に相乗効果が望める</p>
グラウンド・駐車場	定期的に野菜や物産、キッチンカーなどのマルシェなどのイベントを開催
◆地域密着の複合施設	
普通教室棟	<p>1階: 飲食業、農産物等直販所 2階以上: 事業所の貸しテナント、学習塾(空き教室)</p>
福祉実習棟	<p>1階: 高齢者・身障者向けサービス 2階はその事業者の事務室</p>
◆医療・福祉を核にした地域密着の複合施設	
普通教室棟 福祉実習棟	<ul style="list-style-type: none"> ・介護(入所施設、通所施設) ・発達関連(放課後等デイサービス) ・障がい(就労継続支援事業) ・町民が通う場 (レンタルスペース、イベントスペース、保育園・小学校との連携) <p>が一体化している施設</p>

◇全国規模のコミュニティ施設	
施設全体	<p>建物をそのまま活かして、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 様々な講義(講演)を実施したり、会議したりするスペース 2) 講義(講演)等を配信する施設 3) 無料WIFI施設 4) 無形文化保存施設(吉四六さんとか) 5) 公園施設 <p>外壁が殺風景なので壁画を導入。 ※駐車料金か施設利用料をとり、壁画の費用を捻出 ※壁画でなく、広告掲出→清掃費等の維持管理費へ ※河川護岸近傍に遊歩道を整備といった維持費を捻出できないような整備はしない ※PFI事業やネーミングライツを導入し、市が維持管理費を出さなくてよい仕組みに</p>

◇臼杵市版地域コミュニティ拠点	
施設全体	<p>若い人から恒例の方までデジタルで支える仕組みを作り、AI(人工知能)を使い、見守り型デジタル社会づくりの拠点を作る場所、施設。 臼杵市から新しいデジタル人材育成プラットフォーム(学習コンテンツ提供)にデジタル社会委置ける取組。Wifi環境を取り入れ「マナビDX」を臼杵市全市民に小・中・高・大、社会人、高齢者問わず学習できるようにする(コミュニティの場)</p>

◇2030年ユネスコ創造都市ネットワーク総会の誘致に貢献する施設	
施設全体	<p>県が目指す2030年ユネスコ創造都市ネットワーク総会の誘致に貢献する施設の設置。 ユネスコ食文化創造都市認定済みの臼杵市の食文化の強みは発酵醸造の伝統文化(過去から)と有機農法のほんまもん野菜(現在)。 ここに、県が推進するDX活用の食文化(未来へ)を創造する施設を設置して、過去、現在、未来をつなぐ食文化創造のストーリーを完成させる。 ただ、DXはハードルを上げすぎないように、既存技術の応用から始める。 具体的には、①AI ②ドローン の活用でこれを開発する施設を誘致する。</p>